

特定非営利活動法人 なんとなくのくにわ

第 15 回 通常総会 資料

日時：2019 年 5 月 11 日（土）午後 1 時より

会場：日光市民活動支援センター（日光市今市 304-1）

総会次第

1. 開会のことば
2. 理事長あいさつ
3. 議長選出
4. 定足数の確認
5. 議事録署名人の選出
6. 議案の審議

第 1 号議案	2018 年度事業報告の承認を求める件
第 2 号議案	2018 年度収支決算の承認を求める件 監査報告
第 3 号議案	2019 年度事業計画案 審議の件
第 4 号議案	2019 年度活動予算案 審議の件
第 5 号議案	役員選任の件
第 6 号議案	その他

7. 議長解任
8. 閉会のことば



ごあいさつ

会員みなさま、ご多忙のところ第15回通常総会にご出席いただき、ありがとうございます。

「なんとなくのにわ」の設立総会は2004年10月24日（日）に行われ、次の年、2月のNPO認証を経て、第1回の通常総会開催は2005年5月7日（土）でした。毎年開催する通常総会は今回で15回目となります。生まれた子どもが中学校を卒業するほどの時間が経ったのか...と思いつつ、久しぶりに古い記録を取り出してみました。

第1回総会資料の「理事長あいさつ」を引用します。「すべての子どもたちは学ぶ権利をもち、学校は子どもたちの学びを保証する場です。けれど、さまざまな理由で不登校となった子どもたちにとって、『学校に行かねばならない』という圧力は、大きな負担となります。外面的な、不登校という現象のみにこだわることは、その子どもの存在そのものを否定することにつながりかねません。学校へ行くことを強制されることなく、ゆっくり過ごすことができる場所で自分を見つめ直し、ふたたび学校への一歩を踏み出す子どももいるはずです。一方で『学校へ行かない』という道を選んだ子どもたちには、従来の学校とは異なる、新たな学びのプログラムを、そして将来の職業を見据えた進路選択を共に考えていかねばなりません。多様な生き方を保証するためにも、子どもと大人が協同する、この新しい学びの場の存在は、ぜひとも必要なことと考えます」...。14年前、設立時の有志と相談して文書にした「宣言」です。ここに「なんにわ」の原点があるのだと、読み直してあらためて強く感じました。

いま、「多様な生き方、多様な学び、オルタナティブ教育」という言葉があちこちで聞かれるようになりました。「多様性」を表題にした活動は広がりを見せていますが、多様な生き方、考え方をお互いに受け入れること、多面的・多角的に物事を見ていくことはなかなか難しいことです。たとえば「時代」という時間の区切りにしても、「そんなもの、誰でも同じだから」では片づけられない面を持っています。人が集まって生活する場では、みんなが納得する共通な「時間」が必要になるでしょう。小集団が寄り集まって大きくなると、誰か偉い人が人々をまとめるために「時代」という区分法を発明し、私たちはしだいにそのかんがえに慣れていったのかもしれませんが。けれど時間の区分は人類全体に共通なものではありません。国家にも、宗教にも、民族にも、地域社会にも、家族にもそれぞれの時間の積み重ねによって刻まれた「時代」があります。その幾重にも重なった年表の中で、一人ひとりもまた、自分なりの時の流れを持ち、自分の歴史を刻んでいるように思います。何者かによって一方的に区切られた「時代」に疑問や不条理を感じ、苦痛ととらえる人も少なくないはずです。ふだん私たちがあたりまえと感じていることでも、べつの社会、べつの歴史から眺めると、とてもおかしなものに思えることはたくさんあります。視点を変え、想像力を働かせることが多様さを理解する第一歩ではないか、そしてその一歩を進めるにはたくさんの相互理解と試行錯誤が必要なのだろうと思います。

2016年12月に一人ひとりの学習権を保証するという理念を持つ「教育機会確保法」が成立し、今年度は施行3年目の見直しの年にあたります。文科省のホームページには「不登校支援策、夜間中学校設置推進・充実策の検討を6月ごろまでに取りまとめ、8月には2020年度予算として概算要求を行う」というスケジュールが載っています。この法律が今後どうなっていくのか注視しつつ、「多様な学びを」保障するってどういうことなのか、どんな制度が可能なのか、そのために私たちに何ができるのか、そんなことを「居場所」や「学び」に集う仲間たちと考え、形にしていくなにしたいと思います。

これからも「なんにわ」へのいっそうのご援助、ご協力、そしてご助言をよろしくお願い致します。

2019年5月11日

特定非営利活動法人 なんとなくのにわ
理事長 手塚郁夫

第1号議案 2018年度事業報告の承認を求める件

2018年度 事業報告書（2018年4月1日から2019年3月31日）

1 事業の成果 「日光市とその周辺地区に居住する子どもおよび青少年等に対して、学習や自立のための支援活動と地域への啓発活動を行い、社会に出た後も継続性のある、支援と学びの場を作り出すこと」を目的として活動しています。

① 居場所の提供と学びの場の運営

日光市委託事業「日光市子どもの居場所・学びの場」の6年目が終了しました。従来、学校の長期休業中は火・金曜日のみ開所としてきましたが、利用者からの希望により、普段と同じ月～金曜日・週5日：12:30～16:30 に居場所を開くことにしました。スタッフは前年度と同じ体制で実施しました。その結果、前年度より18日多い236日開所となり、延べ677人のサポート（小中学生：405人、高校生以上：272人）を行ないました。この期間の登録利用者は7名（小学生6名、中学生1名）および高校生以上5名でした。詳細は「利用者数集計表」をご覧ください。活動内容は参加者の希望や意見で決め、カードゲーム、PCやタブレットでのゲーム、野外スポーツ、学習支援などを行っています。利用者間の交流、スタッフとの会話を大切に、ゆったりした時間を過ごせるよう工夫しています。毎月一度の食事会「つくって食べよう」はみんなでメニューを考える楽しいイベントです。近くの畑で収穫したジャガイモ料理もメニューの一つになりました。通所者担当教諭の居場所訪問、スタッフが学校に出向いての情報交換など、在籍校と連絡をとる場面が増えた1年だったように思います。

② 子どもたち一人ひとりに対応した、新たなカリキュラムや教材の開発

不登校傾向、発達障がいを持つ子を対象とした「学びサポート」は毎週金曜日午後7時から9時まで日光市民活動支援センターで実施しました。継続参加は小中学生3名、期間中に若干名の見学者がありました。本人の希望により、在籍校からの宿題や課題学習などの学習支援、電子工作、プログラム作成を行いました。

③ インターネットなどのIT環境を活用した学びの支援

ホームページ <http://www.nantonakuno.net/> を公開しています。定期的な更新により、居場所の紹介、活動の紹介、自然環境についての情報などの発信を行っています。

④ 教育についての相談や情報提供活動

不登校相談、教育についての悩み相談などに随時対応しました。相談件数は延べ57件、訪問者は16名でした。通信「なんとなくのひろば」を3か月間隔で4回発行、各号250部印刷し、会員および日光市内の小中学校に配布しました。12月には宇都宮市で行われた「ワカモノフェスタ」に協力しました。

⑤ 学校外で育つ青少年や障がいのある人の自立に関する相談および就労を支援する活動

10月実施の「なににわお出かけ企画（鹿沼CCVを訪問・直営レストランで昼食）」は、居場所利用者と保護者が参加し、子どもたちの進路を考え、就労支援を知るよい機会となりました。月1回のベリー会等への参加により、関連団体との連携を取りました。

⑥ 自然環境の中での学びを作り出し、子どもたちに自然環境保全の大切さを啓発する活動

「川むしたんけん隊」を「今市の水を守る市民の会」の協力（講師：塚崎庸子さん）で10月に長畑川で実施しました。今後子どもたちが自然に親しむ機会として継続していきたいと思います。大家さんの協力により、ジャガイモ栽培を今年も実施し植え付け、管理、収穫作業などを子どもたちと行いました。福島原発事故で飛散した土壌や樹木に沈着している放射能測定を行っています。空間線量計 Safecast による空間線量測定も随時行い、結果はネットに表示されています。

⑦ 障がいの理解および啓発に関する企画運営事業

「茶話会」は毎月第2月曜日、午前10時からお昼までの日程で、平ヶ崎の「居場所」で開きました。気軽に子育ての悩みを話し合う時間となっています。

⑧ 第二種社会福祉事業の相談支援事業の経営

さくらそうは5年目を迎え、相談支援専門員1名で120名ほどの計画作成・モニタリングを延べ217件実施しました。放課後等デイサービス・居宅介護・同行援護（視覚障がい者への移動支援）・就労への福祉サービスにお繋ぎする支援が主でした。車椅子で生活される方の一人暮らしを、数ヶ月かけて実現できたことが印象に残ります。他団体や個人に向け、当法人の居場所事業や茶話会、学びサポートを紹介する機会が多くあり、連携できたことも活動の成果でした。

市役所1階社会福祉課「日光市障がい者相談支援センター」へ栗原理事が出向しました。当事者、家族、民生委員などからの電話やメールでの相談を受け、支援を行いました。市への出向も5年目となり、多くの関係機関との連携および利用者への支援もスムーズになりました。当年度は障害年金請求の支援が多かったことが目立ちました。すべてお手伝いするのではなく、本人にとって困難な部分をフォローする支援を心がけています。これからも支援の輪を大切に、利用者になんとかサービスにつなげられるよう努めたいと思います。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

*「居場所」は「子どもの居場所」の略

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
① 子どもたちの自主性および自立性を尊重した居場所の提供および学びの場の運営	ゆったりと過ごせる時間と空間を確保し、子どもたちの意見や要求をもとに活動する。雑談会、音楽鑑賞、ミーティングなどによりコミュニケーションをはかる。個別学習援助を充実。 食事会(栽培したジャガイモを調理)など	週 5 回 月～金曜日 12:30～16:30	居場所 (平ヶ崎522)	2人/日 およびサポーター 状況により増員	小中学生 (405人) 高校生以上 (272人) ():延べ人数	2,378,759
② 子どもたち一人ひとりに対応した、新たなカリキュラムや学習内容の開発	学びサポートひろば 発達障がいを持つ子どもなどへの学習サポート	毎週金曜日 午後7時～9時	日光市民活動支援センター	2 3	小中学生 および一般 1～2名 不定	85,000
③ インターネットなどのIT環境を活用した学びの支援および情報提供	ホームページによる活動の紹介、学び支援 会報のPDF版提供	1～2 週に 1 回程度更新	事務所	3	不定	50,100
④ 教育や福祉についての相談、情報提供	教育や福祉についての相談 ワカモノフェスタへの参加 情報提供	随時 12月 実施 会報作成	居場所 宇都宮市 年4回 (250部)	3 4	相談・見学者 (延べ57人)会 員および 市内小中学校	0 0
⑤ 学校外で育つ青少年や障がいのある人の自立に関する相談および就労を支援する活動	就労支援見学会 引きこもる子を持つ親の会との話し合い／障がいのある人の自立に関する相談	随時	鹿沼市(ccv) 居場所	4	10人 5人程度	10,850
⑥ 自然環境の中での学び、自然環境保全の啓発活動	「川むしたんけん隊」 じゃがいも栽培 放射能調査の実施	10月 実施 4～7月 随時	居場所および 周辺の河川 近くの畑 日光市周辺	2 4 2	不定 居場所利用者 不定	1,746
⑦ 障がいの理解および啓発に関する企画運営事業	茶話会	毎月1回	居場所	3	保護者	30,041
⑧ 第二種社会福祉事業の相談支援事業の経営	指定特定相談支援事業 相談支援事業	週5回 月～金 8:30～17:15	日光市 および その周辺	1 1	障がい児・者 および その家族	3,308,548 5,900,000

「子どもの居場所・なんとなくのにわ」利用者数（各月ごとの延べ人数）

月	開所日数	利用者			相談者	見学・訪問者
		支援対象者	利用延人数	高校生以上(延人数)		
4	17	5	26	31	7	0
5	21	6	33	34	6	0
6	21	6	39	39	3	1
7	21	7	46	31	9	1
8	19	7	39	15	3	0
9	18	6	24	13	5	1
10	22	6	33	16	3	0
11	21	6	44	15	3	2
12	19	6	37	18	9	10
1	18	6	19	17	1	0
2	19	7	27	16	2	0
3	20	7	38	27	6	1
年度計	236	－	405	272	57	16
昨年度	218	－	340	300	113	29

理事会議事録（抜粋）（会場：日光市平ヶ崎522・子どもの居場所）

第83回（日光市民活動支援センター・第1会議室）

日時 2018年5月9日（水）午後6時～8時

(1) 活動報告、(2) 第14回通常総会資料の審議（資料案が報告され出席者一同これを承認した）

第84回

日時 2018年7月4日（水）午後6時～午後7時30分

(1) 活動報告、(2) 居場所・学びサポートの近況（西尾、中島）通所する子どもたちについて情報交換、
(3) 長期休業中の開所を行うことを決定、(4) ボランティアフェスタ参加について、(5) 今後の行事予定・その他
（川むしたんけん隊、「かがやき」連絡会）

第85回

日時 2018年9月5日（水）午後6時～7時30分

(1) 活動報告、(2) 居場所・学びサポートの近況（西尾、中島）通所する子どもたちについて情報交換、
(3) ボランティアフェスタ報告（手塚）、(5) 行事予定・その他（川むしたんけん隊、ワカモノフェスタ）

第86回

日時 2018年11月7日(水) 午後6時～7時30分

- (1) 活動報告、(2) 居場所・学びサポートの近況(西尾、中島)、(3) 教育長面談について(手塚)
(4) 「障がいを持つ方の就労への道」についての流れ図(西尾、栗原)、(5) 今後の行事予定

第87回

日時 2019年1月9日(水) 午後6時～7時30分

- (1) 活動報告、(2) 居場所・学びサポートの近況(西尾、中島)、お楽しみ会の感想など、参加者間の交流があった(3) さくらそう報告(西尾)、(4) 会計中間報告(タブレット購入)、(5) 今後の行事予定

第88回

日時 2019年3月5日(火) 午後6時～7時30分

- (1) 活動報告、(2) 居場所・学びサポートの近況(西尾、中島) (3) さくらそう報告(西尾)、
(4) 会計中間報告、(5) 丸本香さんの理事就任について、(6) 今後の行事予定

活動経過

- 4月 3日(火) 子どもの居場所・2018年度開始
4月 9日(月) 茶話会(第82回)
5月 9日(水) 第83回 理事会
5月12日(土) 第14回 通常総会
5月14日(月) 茶話会(第83回)
5月21日(月) 事業報告および定款53条変更届提出(地域振興課)
5月25日(金) つくって食べよう(フルーツポンチ)
5月27日(日) ベリー会:月例会
6月 3日(日) 100人焼きそばパーティー(鬼怒川公園野外ステージ)
6月 3日(日) ワカモノフェスタ実行委員会
6月11日(月) 茶話会(第84回)
6月22日(金) つくって食べよう(フルーツだいふく)
6月24日(日) ベリー会:勉強会
6月24日(日) ワカモノフェスタ実行委員会
7月 4日(水) 第84回 理事会
7月11日(水) じゃがいも収穫(居場所)
7月22日(日) ベリー会:月例会(苺屋で茶話会)
7月22日(日) ワカモノフェスタ実行委員会
7月23日(月) 居場所・夏休み開所スタート
7月27日(金) 通信「なんとなくのひろば・第52号」発行
7月27日(金) つくって食べよう!(ジャガイモチーズ焼き)
7月27日(金) 日光市ひきこもり支援連絡会 出席(日光市役所)
8月 7日(火) つくって食べよう!(フルーツポンチ・ジャガイモチーズ焼き)
8月24日(金) 居場所・夏休み開所終了
8月26日(日) ベリー会:学習会
9月 1日(土) ボランティアフェスタ・2018参加(プログラミング、ワイヤレス送電)
9月 5日(水) 第85回理事会
9月 9日(日) ワカモノフェスタ実行委員会
9月10日(月) 茶話会(第86回)
9月23日(日) ベリー会:月例会
9月30日(日) ワカモノフェスタ実行委員会

10月 6日(土) 川むしたんけん隊(長畑川)
 10月 9日(月) 「学校の長期休業中開所にとまなう委託金増額のお願い」市教委に提出
 10月23日(火) なんにわお出かけ企画(鹿沼CCVを訪問・直営レストランで昼食)
 10月26日(金) つくって食べよう！(焼きそば)
 10月28日(日) ワカモノフェスタ実行委員会
 10月28日(日) ベリー会：学習会
 10月31日(水) 通信「なんとなくのひろば・第53号」発行
 11月 7日(水) 第86回 理事会
 11月11日(日) かがやき講演会「子どもの話を聞けていますか？」
 講師：斉藤三枝子氏(KHJとちぎベリー会理事長)
 11月11日(日) ワカモノフェスタ実行委員会
 11月12日(月) 茶話会(第87回)
 11月18日(日) こどもの虐待をなくそう！県民のつどい 参加
 11月19日(月) 教育長さんと面談(市教委・午前9時半～10時)
 11月25日(日) ベリー会：学習会
 11月30日(金) つくって食べよう！(お好み焼き)
 12月 8日(土) ワカモノフェスタ実行委員会(前日準備)
 12月 9日(日) ワカモノフェスタ(宇都宮市)
 12月10日(月) 茶話会(第88回)
 12月14日(金) いのくら児童クラブ「星を見る会」に協力
 12月18～19日(火・水) 罪を犯した障害者・高齢者等の包括的支援に向けて・つくば国際会議場
 12月21日(金) 教育支援訪問(帷子先生来所)
 12月23日(日) ベリー会：学習会
 12月24日(月) 「トム・ソーヤ クリスマス会」に参加
 12月26日(水) お楽しみ会(たこ焼き)
 12月28日(金) 子どもの居場所・大掃除
 1月 7日(月) 子どもの居場所・2019年の開始
 1月 9日(水) 第87回 理事会
 1月25日(金) つくって食べよう！(スパゲッティ・ペペロンチーノ)
 1月27日(日) ベリー会：学習会
 1月31日(木) 通信「なんとなくのひろば・第54号」発行
 2月22日(金) つくって食べよう！(シチュースパゲッティ)
 2月 8日(土) 塩谷町甲状腺検査報告会(環境研究班)
 2月18日(月) 宇都宮大・公開シンポ「原発事故後8年の社会/『科学』・政策への違和感を語る」(環境研究班)
 2月23日(土) 「かがやきカフェ」(日光市ひきこもり相談センター)
 2月23日(土) 講演会：元文科省がやってくる...不登校政策の今迄とこれから(栃木総合教育センター)
 亀田徹さん(元文科省職員)、奥地圭子さん(NPO 登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク)
 2月24日(日) ベリー会：学習会
 3月 5日(火) 第88回理事会
 3月11日(月) 茶話会(第89回)
 3月27日(水) 進級・進学を祝う会(子どもの居場所)
 3月27日(水) 2019年度・居場所委託の見積書提出
 3月29日(金) 子どもの居場所・2018年度 終了
 3月31日(日) ベリー会：月例会
 3月31日(日) ワカモノフェスタ実行委員会

事業（８）第二種社会福祉事業の相談支援事業関連研修会・会議

２０１８年度 県西圏域相談支援事業者等連絡会

４月２０日（金）２０１８年度年間計画の検討

６月１５日（金）制度改定の勉強会

８月１０日（金）障害者自立訓練センター（駒生園）見学

１１月１６日（金）処遇困難事例の対応「よりよい支援のために ～処遇相談～」

２月１５日（金）２０１８年度振り返り

２０１８年度相談支援専門員連絡会（毎月第４水曜日 午後２時より）に参加しました。

４月２５日（水）２０１８年度年間計画・

５月２３日（水）県西圏域連絡会打ち合わせ

６月１５日（水）県西圏域連絡会打ち合わせ

７月２５日（水）県西圏域連絡会振り返り

８月２２日（水）生命保険会社による「これからの日本」

９月２６日（水）生活困窮者自立相談支援事業について

１０月２４日（水）主任介護支援専門員・相談支援専門員合同研修会について、他業種との交流

１１月２８日（水）主任介護支援専門員・相談支援専門員合同研修会

１月２３日（水）法テラスってなかに

日光市障害者自立支援協議会（２０１８年度）

５月１０日（木）事例検討会議／５月２１日（月）第１回相談支援実務者会議

７月１２日（木）事例検討会議／８月８日（水）事例検討会議／９月１３日（木）事例検討会議

１０月１１日（木）事例検討会議／１１月１２日（月）事例検討会議／１２月１３日（木）事例検討会議

１月１７日（木）事例検討会議／２月１４日（木）事例検討会議

３月８日（金）相談支援実務者会議／３月１４日（木）事例検討会議

１１月１日（金）しゃべっぺの会～スキルアップ勉強会

～「親いるうちの安心を考えっぺ」～起こり得るリスクに備えっぺ～

１月１６日（水）精神障害者家族教室 体験学習「統合失調症の症状について」

～疑似体験（バーチャル ハルシネーション）～

２月２２日（金）発達障害者支援 スキルアップ研修（県西圏域）「発達障害者の就労支援について」（上都賀庁舎）

藤原地区 民生委員・児童委員協議会 定例会（２月７日（水）ふじの郷）

講話「障害福祉研修会 発達障がいって何？」（講師：栗原真佐美） 本会理事の栗原が講演を行いました。

２０１８年度 役員名簿および担当内容

役名	氏 名	担 当	備 考
理事	栗原 真佐美	相談支援事業、情報提供、障がいの理解・啓発に関する企画運営	
理事	白井 佐智子	相談・情報提供、学習内容、インターネット、会計事務	
理事	手塚 郁夫	学習内容、HP管理、自然環境、会報編集	理事長
理事	中島 直弥	相談・情報提供	
理事	西尾 敬子	指定特定相談支援事業、相談・情報提供、学習内容、会計事務	副理事長
理事	村上 幸子	相談・情報提供、青少年の自立・就労支援	
理事	吉成 啓子	相談・情報提供、青少年の自立・就労支援	
理事	吉成 勇一	相談・情報提供、青少年の自立・就労支援、HP管理	
監事	山本 佳子		

「子どもの居場所・なんとなくのにわ」は理事全員が担当（全体のとりまとめ：西尾理事）

第2号議案 2018年度収支決算の承認を求める件

特定非営利活動法人に関わる事業会計 2018年4月1日から2019年3月31日まで 活動計算書、事業別損益

特定非営利活動法人に関わる事業会計 2019年3月31日現在 財産目録、貸借対照表

特定非営利活動法人に関わる事業会計 2018年4月1日から2019年3月31日まで 活動計算書

(単位：円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			332,000
正会員受取会費 [3,000円×44口]	132,000		
賛助会員受取会費 1 [5,000円×20口]	100,000		
賛助会員受取会費 2 [10,000円×10口]	100,000		
2. 受取寄付金			6,000
受取寄付金	6,000		
3. 受取助成金			0
受取助成金	0		
4. 事業収入益			11,608,261
①子どもの居場所提供および学びの場の運営			
日光市委託金	2,130,000		
②子どもたち一人ひとりに対応した学び			
学びサポート [1,000円×74人(延人数)]	74,000		
④教育についての相談や情報提供活動			
ワカモノフェスタ	5,000		
⑥自然環境の中での学び、環境保全			
川むしたんけん隊 会費	1,300		
⑦障がいの理解および啓発			
茶話会	6,300		
⑧第二種社会福祉事業			
さくらそう(特定指定相談支援)	3,491,661		
委託相談(日光市社会福祉課への出向)	5,900,000		
5. その他収益			4
受取利息	4		
経常収益合計	11,946,265	0	11,946,265
II 経常支出の部			
1. 事業費			9,440,605
(1) 人件費			
給料手当	9,440,605		
人件費計	9,440,605		
(2) その他経費			2,324,439
旅費交通費	80,946		
通信運搬費	119,523		
消耗品費	356,237		
教材費	33,527		
印刷製本費	400		
賃借料	895,280		
水道光熱費	133,890		
諸謝金	3,000		
保険料	696,436		
諸会費・研修費	5,200		
その他経費計	2,324,439		
事業費計	11,765,044		
2. 管理費			72,000
(1) 人件費			
給与手当	72,000		
人件費計	72,000		
(2) その他経費			50,060
通信運搬費	14,872		
印刷製本費	902		
賃借料	1,200		
保険料	24,956		
諸会費・研修費	1,350		
会議費	3,600		
租税公課	600		
支払手数料	2,580		
その他経費計	50,060		
管理費計	122,060		
経常支出合計			11,887,104
当期正味財産増減額			59,161
前期繰越正味財産額			561,425
次期繰越正味財産額			620,586

事業別損益の状況

科目	事業①	事業②	事業③	事業④	事業⑤	事業⑥	事業⑦	事業⑧ (さくらそう)	事業⑧ (相談支援)	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益												
受取会費											332,000	332,000
受取寄付金											6,000	6,000
受取助成金等	2,130,000	74,000		5,000		1,300	6,300	3,491,661	5,900,000	11,608,261	0	0
事業収益												11,608,261
その他収益										0	4	4
経常収益計	2,130,000	74,000	0	5,000	0	1,300	6,300	3,491,661	5,900,000	11,608,261	338,004	11,946,265
II 経常費用												
(1)人件費												
給与手当	1,699,150	85,000	36,000	0	0	0	24,650	3,136,305	4,459,500	9,440,605	72,000	9,512,605
人件費計	1,699,150	85,000	36,000	0	0	0	24,650	3,136,305	4,459,500	9,440,605	72,000	9,512,605
(2)その他経費												
旅費交通費					10,850			58,616	11,480	80,946		80,946
通信運搬費								764	118,759	119,523	14,872	134,395
消耗品費	65,318					1,746	5,391	75,837	207,945	356,237		356,237
教材費	33,527									33,527		33,527
印刷製本費								400		400	902	1,302
賃借料	480,000		14,100					500	400,680	895,280	1,200	896,480
水道光熱費	100,764							33,126		133,890		133,890
諸謝金								3,000		3,000		3,000
保険料									696,436	696,436	24,956	721,392
諸会費・研修費									5,200	5,200	1,350	6,550
会議費										0	3,600	3,600
租税公課										0	600	600
支払手数料										0	2,580	2,580
その他経費計	679,609	0	14,100	0	10,850	1,746	5,391	172,243	1,440,500	2,324,439	50,060	2,374,499
経常費用計	2,378,759	85,000	50,100	0	10,850	1,746	30,041	3,308,548	5,900,000	11,765,044	122,060	11,887,104
当期経常増減額	-248,759	-11,000	-50,100	5,000	-10,850	-446	-23,741	183,113	0	-156,783	215,944	59,161

- ① 子どもたちの自主性および自立性を尊重した居場所の提供および学びの場の運営
 ② 子どもたち一人ひとりに対応した、新たなカリキュラムや学習内容の開発
 ③ インターネットなどのIT環境を活用した学びの支援
 ④ 教育についての相談や情報提供活動
 ⑤ 学校外で育つ青少年や障がいのある人の自立に関する相談および就労を支援する活動
 ⑥ 自然環境の中での学びを作り出し、子どもたちに自然環境保全の大切さを啓発する活動
 ⑦ 障がいの理解および啓発に関する企画運営事業
 ⑧ 第二種社会福祉事業の相談支援事業の経営

科 目		金 額 (単位 円)	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金		0	
小口現金		80,668	
普通預金1	足利銀行345566	766,161	
普通預金2	栃木銀行103869	0	
普通預金3		0	
郵便総合1	10750-2552271	115,625	
郵便総合2		0	
郵便振替1		0	
郵便振替2		0	
外貨預金1		0	
外貨預金2		0	
積立預金		0	
給与処理仮勘定		0	
前払金		0	
立替金		0	
未収入金		177,500	
仮払金		0	
その他の流動資産		0	
流動資産合計			1,139,954
2. 固定資産			
建物		0	
構築物		0	
車両運搬具		0	
什器備品		0	
電話加入権		0	
保証金		0	
創業費		0	
長期前払費用		0	
固定資産合計			0
資産合計			1,139,954
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金		0	
未払金		519,368	
前受金		0	
従業員預り金		0	
その他預り金		0	
仮受金		0	
その他流動負債		0	
流動負債合計			519,368
2. 固定負債			
長期借入金		0	
退職積立金		0	
固定負債合計			0
負債合計			519,368
III 正味財産の部			
前期繰越損益		0	
繰越正味財産		0	
当期正味財産増加額		620,586	
正味財産合計			620,586
負債及び正味財産合計			1,139,954

科 目	金 額	(単位 円)
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金合計	80,668	
預金合計	881,786	
積立預金	0	
給与処理仮勘定	0	
前払金	0	
立替金	0	
未収入金	177,500	
仮払金	0	
その他の流動資産	0	
流動資産合計	1,139,954	
2. 固定資産		
建物	0	
構築物	0	
車両運搬具	0	
什器備品	0	
電話加入権	0	
保証金	0	
創業費	0	
長期前払費用	0	
固定資産合計	0	
資産合計		1,139,954
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	0	
未払金	519,368	
前受金	0	
従業員預り金	0	
その他預り金	0	
仮受金	0	
その他流動負債	0	
流動負債合計	519,368	
2. 固定負債		
長期借入金	0	
退職積立金	0	
固定負債合計	0	
負債合計		519,368
III 正味財産の部		
前期繰越損益	0	
繰越正味財産	0	
当期正味財産増加額	620,586	
正味財産合計		620,586
負債及び正味財産合計		1,139,954

監査報告

監査報告書(写)

監査報告書

特定非営利活動法人 なんとなくのにな
理事長 手塚 郁夫 様

2019 年 4 月 15 日

監事 山本佳子 

私は「特定非営利活動法人 なんとなくのにな」の2018年度(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の財務諸表、ならびに事業計画に基づく会務について、監査を行いました。

監査の結果、上記、財務諸表ならびに事業計画に基づく会務は、いずれも適正妥当であると認めました。

以上のとおり、報告いたします。

第3号議案 2019 年度事業計画案 審議の件

2019年度 事業計画案（2019年4月1日から2020年3月31日）

1 事業実施の方針 生き方の多様性、学びの多様性を保証するために、子どもたちの声を聞き、子どもたち一人ひとりの視点に立ちながら、地域に根ざした学習支援活動および教育や福祉についての相談活動を行います。また、地域への啓発活動を行うとともに、社会に出た後も継続性のある、支援と学びの場を作り出すことを目標とします。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

*「居場所」は「子どもの居場所」の略

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
①子どもたちの自主性および自立性を尊重した居場所の提供および学びの場の運営	ゆったりと過ごせる時間と空間を確保し、子どもたちの意見や要求をもとに活動する。雑談会、音楽鑑賞、ミーティングなどによりコミュニケーションをはかる。 個別学習援助を充実。 食事会「つくって食べよう！」を実施	週 5 回 月～金曜日 12:30～16:30 学校長期休業中も月～金曜日開所	居場所 (平ヶ崎522)	2人/日 およびサポーター 状況により増員	小中学生 (5人/日) および 高校生以上 相談・見学者 延べ100人	2,542,000
②子どもたち一人ひとりに対応した、新たなカリキュラムや学習内容の開発	学びサポートひろば 発達障がいを持つ子どもなどへの学習サポート	毎週金曜日 午後7時～9時	日光市民活動支援センター	2	小中学生 および一般 若干名	240,000
③インターネットなどのIT環境を活用した学びの支援および情報提供	ホームページやメールによる 学び支援および活動の紹介	1～2 週に 1 回程度更新	事務所	3	不定	56,000
④教育や福祉についての相談、情報提供	教育や福祉についての相談 ワカモノフェスタへの参加 情報提供	随時 12月実施 会報作成	居場所 宇都宮市 年4回 (250部)	4 2 4	不定 不定 会員および 市内小中学校	25,000
⑤学校外で育つ青少年や障がいのある人の自立に関する相談および就労を支援する活動	引きこもる子を持つ親の会との話し合い 障がいのある人の自立に関する相談	随時	居場所	4	5人程度	20,000
⑥自然環境の中での学び、自然環境保全の啓発活動	「川むしたんけん隊」 ジャガイモ栽培 放射能調査の実施	6月、10月 4～7月 随時	居場所および 周辺の河川 近くの畑 日光市周辺	2 4 2	不定 居場所利用者 不定	42,000
⑦障がいの理解および啓発に関する企画運営	茶話会 勉強会	毎月1回 年1回	居場所 日光市民活動支援センター	3 5	保護者 不定	70,000
⑧第二種社会福祉事業の相談支援事業の経営	指定特定相談支援事業 相談支援事業	週5回 月～金 8:30～17:15	日光市 および その周辺	1 1	障がい児・者 および その家族	2,885,000 5,954,620

第4号議案 2019年度活動予算案 審議の件

特定非営利活動法人に関わる事業会計 2019年4月1日から2020年3月31日まで 活動予算案

(単位：円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			280,000
正会員受取会費 [3,000円×40口]	120,000		
賛助会員受取会費1. [5,000円×20口]	100,000		
賛助会員会費収入2. [10,000円×6口]	60,000		
2. 受取寄付金			0
受取寄付金	0		
3. 受取助成金			0
受取助成金	0		
4. 事業収入益			11,214,085
①子どもの居場所提供および学びの場の運営 日光市委託金	2,150,465		
②子どもたち一人ひとりに対応 学びサポート [1,000円×100(延人数)]	100,000		
⑥自然環境の中での学び、環境保全 川むしたんけん隊 会費	4,000		
⑦障がいの理解および啓発 茶話会	5,000		
⑧第二種社会福祉事業 さくらそう(特定指定相談支援) 委託相談(日光市社会福祉課への出向)	3,000,000 5,954,620		
5. その他収益			
受取利息	0		
経常収益合計	11,494,085	0	11,494,085
II 経常支出の部			
1. 事業費			9,528,000
(1)人件費			
居場所給与(850円×4時間×2名×240日)	1,632,000		
学びサポート手当	120,000		
ホームページ管理給与	36,000		
障がい理解啓発 給与	40,000		
さくらそう給与	2,700,000		
相談支援(派遣) 給与	5,000,000		
人件費計	9,528,000		
(2)その他経費			2,306,620
旅費交通費	140,000		
通信運搬費	160,000		
消耗品費	599,620		
教材費・研修費	295,000		
印刷製本費	35,000		
賃借料	900,000		
水道光熱費	150,000		
諸謝金	5,000		
保険料	2,000		
諸会費	0		
福利厚生費	20,000		
支払手数料	0		
その他経費計	2,306,620		
事業費計	11,834,620		
2. 管理費			80,000
(1)人件費			
給与手当	80,000		
人件費計	80,000		
(2)その他経費			200,051
旅費交通費	20,000		
通信運搬費	30,000		
消耗品費	90,000		
印刷製本費	30,000		
保険料	20,000		
諸会費	5,000		
支払手数料	2,000		
予備費	3,051		
その他経費計	200,051		
管理費計	280,051		
経常支出合計			12,114,671
当期正味財産増減額			-620,586
前期繰越正味財産額			620,586
次期繰越正味財産額			0

事業別損益 (2019年度 予算案)

科目	事業①	事業②	事業③	事業④	事業⑤	事業⑥	事業⑦	事業⑧ (さくらそう)	事業⑧ (相談支援)	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益												
受取会費											280,000	280,000
受取寄付金												0
受取助成金等												0
事業収益	2,150,465	100,000				4,000	5,000	3,000,000	5,954,620	11,214,085		11,214,085
その他収益												0
経常収益計	2,150,465	100,000	0	0	0	4,000	5,000	3,000,000	5,954,620	11,214,085	280,000	11,494,085
II 経常費用												
(1)人件費												
給与手当	1,632,000	120,000	36,000	0	0	0	40,000	2,700,000	5,000,000	9,528,000	80,000	9,608,000
人件費計	1,632,000	120,000	36,000	0	0	0	40,000	2,700,000	5,000,000	9,528,000	80,000	9,608,000
(2)その他経費												
旅費交通費	40,000	10,000			10,000	10,000		60,000	10,000	140,000	20,000	160,000
通信運搬費	10,000			10,000		20,000		10,000	110,000	160,000	30,000	190,000
消耗品費	150,000	50,000		10,000	10,000	5,000	10,000	70,000	294,620	599,620	90,000	689,620
教材費・研修費	100,000	60,000					10,000	5,000	120,000	295,000		295,000
印刷製本費	10,000			5,000		5,000		10,000		35,000	30,000	65,000
賃借料	480,000		20,000						400,000	900,000		900,000
水道光熱費	120,000							30,000		150,000		150,000
諸謝金							5,000			5,000		5,000
保険料										2,000	20,000	22,000
諸会費										0	5,000	5,000
福利厚生費									20,000	20,000		20,000
租税公課										0		0
支払手数料										0	2,000	2,000
雑費										0	3,051	3,051
その他経費計	910,000	120,000	20,000	25,000	20,000	42,000	30,000	185,000	954,620	2,306,620	200,051	2,506,671
経常費用計	2,542,000	240,000	56,000	25,000	20,000	42,000	70,000	2,885,000	5,954,620	11,834,620	280,051	12,114,671
当期経常増減額	-391,535	-140,000	-56,000	-25,000	-20,000	-38,000	-65,000	115,000	0	-620,535	-51	-620,586

- ① 子どもたちの自主性および自立性を尊重した居場所の提供および学びの場の運営
 ② 子どもたち一人ひとりに対応した、新たなカリキュラムや学習内容の開発
 ③ インターネットなどのIT環境を活用した学びの支援
 ④ 教育についての相談や情報提供活動
 ⑤ 学校外で育つ青少年や障がいのある人の自立に関する相談および就労を支援する活動
 ⑥ 自然環境の中での学びを作り出し、子どもたちに自然環境保全の大切さを啓発する活動
 ⑦ 障がいの理解および啓発に関する企画運営事業
 ⑧ 第二種社会福祉事業の相談支援事業の経営

第5号議案 役員選任の件

任期満了により退任する役員

監事 山本 佳子

新任役員

理事 丸本 香（日光市土沢、「子どもの居場所」スタッフ）

監事 大久保 みどり（日光市文挾町）

重任役員（五十音順）

理事 栗原 真佐美

理事 白井 佐智子

理事 手塚 郁夫

理事 中島 直弥

理事 西尾 敬子

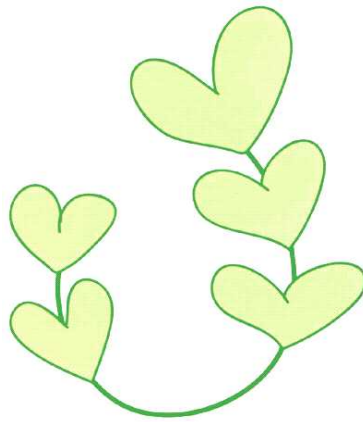
理事 村上 幸子

理事 吉成 啓子

理事 吉成 勇一

以上の理事および監事の任期は、定款 第 16 条により、2019 年 7 月 1 日から 2021 年 6 月 30 日までとする。

第6号議案 その他



■ 私たちの活動目的

日光市とその周辺地区に居住する子どもおよび青少年等に対して、学習や自立のための支援活動と地域への啓発活動を行い、社会に出た後も継続性のある、支援と学びの場を作り出すことを目的とします。

■ 私たちの事業

- ① 子どもたちの自主性および自立性を尊重した居場所の提供および学びの場の運営
- ② 子どもたち一人ひとりに対応した、新たなカリキュラムや学習内容の開発
- ③ インターネットなどのIT環境を活用した学びの支援
- ④ 教育についての相談や情報提供活動
- ⑤ 学校外で育つ青少年や障がいのある人の自立に関する相談および就労を支援する活動
- ⑥ 自然環境の中での学びを作り出し、子どもたちに自然環境保全の大切さを啓発する活動
- ⑦ 障がいの理解および啓発に関する企画運営事業
- ⑧ 第二種社会福祉事業の相談支援事業の経営

<http://www.nantonakuno.net/>

info@nantonakuno.net